



プログラム

◆大会第 1 日目 平成 24 年 7 月 20 日 (日)

総合受付 (8 階ロビー)

9:15

開場

第 1 会場 (8 階 大ホール)

9:45 ~

会頭挨拶

9:45 ~ 10:35

会頭講演「病児保育の現状と可能性」

座長：杉野 茂人 (みるく病児保育室)

講師：稲見 誠 (第 24 回全国病児保育研究大会 in 東京 会頭・
いなみ小児科 ハグルーム)

10:35 ~ 11:05

資格認定表彰式

11:05 ~ 11:35

行政説明「子ども・子育て支援新制度等について」

座長：稲見 誠 (第 24 回全国病児保育研究大会 in 東京 会頭・
いなみ小児科 ハグルーム)

講師：橋本 泰宏 (厚生労働省)

11:45 ~ 12:45

特別講演「これから求められるわが国の小児保健・小児医療」

座長：大川 洋二 (第 24 回全国病児保育研究大会 in 東京 実行委員長・
OCFC 病児保育室うさぎのママ)

講師：五十嵐 隆 (国立成育医療研究センター 理事長・総長)

14:00 ~ 14:40

基調講演「病児保育のさらなる発展をめざして」

座長：鈴木 英太郎 (鈴木小児科医院)

講師：帆足 英一 (全国病児保育協議会顧問・
世田谷子どもクリニック)

14:45 ~ 15:45

教育講演 1「保育現場での SIDS の予防と対応」

座長：帆足 英一 (全国病児保育協議会顧問・世田谷子どもクリニック)

講師：中村 徳子 (託児ママ マミーサービス、NPO 法人 乳幼児の
救急法を学ぶ会、日本保育園保健協議会事故予防・
安全対策委員会 委員)

15:50 ～ 17:20

第4回感染症セミナー（感染症対策委員会）

座長：大川 洋二（第24回全国病児保育研究大会 in 東京 実行委員長・
OCFC 病児保育室うさぎのママ）

1. 「感染を防ぐ免疫の仕組み」

講師：矢田 純一（東京医科歯科大学名誉教授）

2. 「改訂第3版感染症ガイドラインのポイントと室内感染例の解析」

講師：大川 洋二（感染症対策委員会委員長）

第2会場（1階 小ホール）

9:45 ～ 12:45

基礎研修

①看護「病児・病後児保育室での看護」（60分）

講師：原 文子（社会福祉法人 惣栄会 ひよこ保育園 病後児保育室
ひよこのいえ）

②保育看護「一病児保育における保育看護」（60分）

講師：帆足 暁子（世田谷子どもクリニック）

③保育「病児保育の“保育”」（60分）

講師：藤巻 元美（ナオミ保育園園長）

14:00 ～ 15:30

ステップアップ研修『子育てのリアリティ』—「子どもがかわいく 思えない」そして、その後—

座長：帆足 暁子（世田谷子どもクリニック）

講師：高江 幸恵（元育児雑誌編集長）

15:30 ～ 17:00

市民公開フォーラム「子育て支援としての病児保育～保育園に入園 した子どもへの安心・安全サポートをめざして～」

（主催）

厚生労働科学研究（成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業）

病児・病後児保育の実態把握と質向上に関する研究班

全国病児保育協議会

＜パネルディスカッション＞

司会：三沢 あき子（京都府立医科大学 小児科学教室 講師）

①「保育園の現場から」

講師：遠藤 郁夫（日本保育園保健協議会 会長）

②「病児保育の現場から」

講師：稲見 誠（全国病児保育協議会 会長）

③「子育てと仕事を両立する親を支援する NPO の立場から」

講師：松田 妙子（NPO せたがや子育てネット代表）

④「行政の立場から」

講師：西尾 寿一（東京都福祉保健局保育支援課長）



第 3 会場 (5 階 第 2 講習室)

9:45 ~ 11:15

ワークショップ 1

「保育士・看護師のための心と身体のリハビリテーション」

リーダー：増井 朝子（ニコこどもクリニック 病児保育室ニコのおうち）

11:15 ~ 12:45

ワークショップ 4

「病児保育を子育てステーションとして考えてみよう」

リーダー：宮田 章子（さいわいこどもクリニック）

12:45 ~ 14:00

施設長会議

14:00 ~ 15:00

代議員会

第 4 会場 (5 階 第 3 講習室)

9:45 ~ 11:15

ワークショップ 3

「お絵かきってこんな楽しみ方がある」

リーダー：金子 織江、小林 芳恵（OCFC 病児保育室うさぎのママ）

11:15 ~ 13:15

ワークショップ 6

「—優しい看護 豊かな保育—

家族の中の子どもたち 病児保育室から伝えられること」

リーダー：岸本 範子

（医療法人あおぞら会ふじもとクリニック 病児保育室こひつじ）

第 5 会場 (4 階 第 1 特別講習室)

9:45 ~ 11:15

ワークショップ 2

「明日から実践！病児保育室で活かせるわらべうた♪」

リーダー：花房 茜（病児保育室ハグルーム）

11:15 ~ 13:15

ワークショップ 5

「発達障がいを持つ子どもとの関わり」

リーダー：島村 恵美子、堀口 真弓（ぼけっと病児保育室）

ポスター会場① (5階 第1講習室)

10:00 ～ 17:00

ポスター展示

ポスター会場② (5階 第4講習室)

10:00 ～ 17:00

ポスター展示・ドリンク配布

企業展示・広報の部屋・休憩コーナー (6階 大会議室)

11:00 ～ 17:00

企業展示・広報・休憩コーナー

懇親会 (グランドハイアット東京 3階グランド ボールルーム ウエスト)

18:30

開場

19:00 ～ 21:00

懇親会

※アクセス： 東京メトロ日比谷線 六本木駅1C出口 徒歩3分
都営地下鉄大江戸線 六本木駅3番出口 徒歩6分



◆大会第 2 日目 平成 24 年 7 月 21 日 (月・祝)

総合受付 (8 階ロビー)

9:15

開場

第 1 会場 (8 階 大ホール)

10:45 ~ 12:15

教育講演 2

「病児保育で注意する食物アレルギーとアナフィラキシーのポイント
その時、適切な対応が出来るように」

座長：原木 真名 (まなこどもクリニック 病児保育室ポピンズルーム)

講師：今井 孝成 (昭和大学 医学部 小児科学講座 講師)

13:30 ~ 14:30

教育講演 3 「保育についてー社会からの期待の高まりとその専門性
をめぐって」

座長：荒井 綾子 (キッズメディカルステーション)

講師：汐見 稔幸 (白梅学園大学 学長)

14:30 ~ 14:40

次期会頭挨拶

杉野 茂人 (第 25 回全国病児保育研究大会 in 熊本 会頭)

14:40 ~ 16:10

公開講座「医療が守るもの、社会が守るもの」

座長：小島 博之 (東小岩わんぱくクリニック)

講師：海堂 尊 (作家)

第 2 会場 (1 階 小ホール)

9:45 ~ 11:55

一般演題 A

危機管理① 座長：内田 寛

A-1 病児保育室におけるインシデント管理システム mims
(Medical Incident Management System) の活用と課題
佐藤 里美 (医療法人社団健育会 さとう小児科医院病児保育室
バンビーノ)

A-2 薬にかかわる事故防止対策
川村 美香 (ファミリークリニックせぐち小児科病児保育室ペ
ンギンハウス)

A-3 病児保育室における食物アレルギー対応の意識調査と今後の課題

吉野 友美（ニコこどもクリニック、ニコのおうち）

A-4 小児アレルギーエデュケーター（看護師）が関わる病児保育室の食物アレルギー対応の実際と今後の課題

増井 朝子（ニコこどもクリニック、ニコのおうち）

危機管理② 座長：秋山 千枝子

A-5 食物アレルギー児の給食発注における問題と対策

遠藤 典子（東北大学病院病後児保育室「星の子ルーム」）

A-6 キッズケアルームにおけるインシデント・アクシデントの検討

若林 千秋（大分こども病院キッズケアルーム）

A-7 病児保育室で急性脳症の児をお預かりして ～病児保育室での対策と今後への展望～

中澤 大輔（ニコこどもクリニック、ニコのおうち）

A-8 千葉県内、病児・病後児施設における食物アレルギー児への対応の現状と課題

佐藤 好範（医療法人社団健育会 さとう小児科医院病児保育室バンビーノ）

連携① 座長：宮田 章子

A-9 病院付属の院内保育所・病児保育室・病棟保育の相互作用

児嶋 清美（東京女子医科大学病院附属保育所）

A-10 病児保育利用統計による現状と課題～医療機関連携・保育園併設型病児保育室の現状～

新井 秀俊（美女木げんき保育園 病児保育室げんきルーム）

A-11 小児科外来、病児保育、一時預かり保育の連携

飛梅 董（トビウメ小児科医院附属病児保育室子どもの家）

A-12 病児保育における遠隔監視診断システムの試用

谷本 弘子（病児看護センターベアーズデイサービス）

A-13 病児保育所つくし開設 42 周年を迎えて

今村 光子（医療法人協仁会小松病院併設病児保育所 つくし）

13:30 ～ 16:10

一般演題 B

連携② 座長：高橋 広美

B-1 葛飾区における病児・病後児の連携の現状と今後の課題

宮葉 麻美（桐和会グループ新小岩わんぱくクリニック病児保育室）

B-2 他県から「葛飾病児・病後児保育協議会」に参加した取り組みと今後の課題

木戸 倫子（巻石堂病後児保育ルーム げんきだゾウ）

B-3 葛飾の取組みから見える病児・病後児保育のあり方—あなたの地域はどうですか—

岩井 美恵子（葛飾病児病後児協議会）



- B-4 地域に病後児保育を広める取り組み
西村 理歩（砂原保育園）

保育看護① 座長：渡邊 美砂

- B-5 初利用病児の利用実態と病状の分析―病児保育における看護
保育業務の定量的分析 第4報―
佐藤 勇武（医療法人社団徳枝会こどもデイケアプリムラ）
- B-6 “メディア漬け”から子どもたちを守るために～アンケート調
査から見えてきたこと～
安武 由紀子（ならぎ小児科病児保育室ぞうさんの家）
- B-7 病児・病後児保育施設で働く保育士と看護師の専門性に対す
る意識調査
川本 あかね（神奈川県立衛生看護専門学校第一看護学科）
- B-8 病児保育室における保育園行事实施の試み～開設 10 年を迎
えて～
城 雅子（片山キッズクリニック 病児保育室プエリ）

保育看護② 座長：芳賀 幸子

- B-9 病児保育室における登録用紙の重要性について
植田 美穂（社会医療法人真美会 中野こども病院附属 病児
保育室きしゃぼっぼ）
- B-10 子ども理解を深めるために～『乳児保育』基本の見直し～
細谷 真弓（病児保育室 ハグルーム）
- B-11 一年目保育士の保育園研修での学びから、病児保育室ででき
ること
赤川 有紀（O C F C 病児保育室うさぎのママ）
- B-12 病児保育室における「導入を意識した遊び」実践例の報告―
地域勉強会での取り組みより―
花房 茜（病児保育室 ハグルーム）

保育看護③ 座長：江頭 則子

- B-13 岡山大学ますかっと病児保育ルームの疾患別確認事項の作成
『熱性けいれん』『呼吸器疾患』の症例から
岩井 美由紀（岡山大学病院 ますかっと病児保育ルーム）
- B-14 病児の“食べたいメニュー”のために ―食事メニュー表の
工夫―
渡部 真由美（むかいだ小児科 キッズハウス）
- B-15 病児と保護者の朝の生活実態調査～病児は朝食を摂ってきて
いるか？～
高屋 まち子（医療法人上原医院病児保育室ユーネスト）
- B-16 インフルエンザ感染症患児の隔離対応について＜インフルエ
ンザ A と B 感染症患児同室保育の安全性＞
栗山 陽子（病児保育室 Ami）

第3会場 (5階 第2講習室)

9:45 ～ 11:15

ワークショップ7

「笑顔で築く信頼関係～クリニックラウン流コミュニケーションのすすめ」

リーダー：塚原 成幸（日本クリニックラウン協会 芸術監督）

11:15 ～ 12:45

調査研究委員会・インシデント管理委員会

「安全な病児保育のためのセーフティマネジメント」

座長：羽根 靖之（全国病児保育協議会副会長）

講師：羽根 靖之（（医）童心会はね小児科医院 よいこ病児保育室）

松本 一郎（松本小児科医院 早良部病児デイケアルーム エンゼルさわら）

宮崎 豊（玉川大学 教育学部 乳幼児発達学科）

荒井 宏治（あらいこどもクリニック / 眼科クリニック）

佐藤 勇武（（医）徳枝会 佐藤皮膚科小児科クリニック 事務長、保育士）

伊藤 康弘（社会福祉法人さくら保育園理事長・園長）

向田 隆通（むかいだ小児科 病児保育室キッズハウス）

原田 佳明（協仁会小松病院病院長・理事）

13:30 ～ 15:40

一般演題C

保育記録 座長：島村 恵美子

C-1 PCで管理できる「保育日誌システム」の導入

根賀 智美（ひかり病児保育園）

C-2 「保育所さうだーで」における病児保育の情報共有法～レイダーチャート・キーワードシステムを用いて～

清水 亨（保育所さうだーで）

C-3 個別保育看護支援計画書の導入について～安心・安全な保育看護の提供のために～

原田 圭子（健生病児保育室ほっとルーム）

C-4 フェイス・スケールによる病児保育室の預かり児の生活状態の定量化

木村 奈緒子（あらいこどもクリニック / 眼科クリニック病児保育室「きりん」）

C-5 利用者ファイルについて

吉野 真理子（病児看護センターベアーズデイサービス）

運営、その他 座長：泉 裕之、平澤 恵美子

C-6 「エンゼルさわらでの予約方法の検討」～当日予約について～

秋山 知子（松本小児科医院 早良部病児デイケアルーム）

C-7 Accept all requests ～予約と部屋割りについて～

東 千晶（医療法人愛幸会 病児保育室リトルベアー）



- C-8 利用者に対するアンケート調査と延長保育の開始
茂木 安里（病児保育室ベアルーム）
- C-9 病児の病状が変化した時の保護者への連絡についての検討
嶋井 真奈美（福富医院 すずらん病児保育園）
- C-10 練馬区医師会立単独型病児保育センターの2園を比較して
加藤 紀子（練馬区医師会病児保育センターぱるむ大泉）
- C-11 病児保育室における保育士のストレス調査
中村 加奈子（えがみ小児科 病児保育エミー）
- C-12 大阪における病院内病児保育所の現状と課題
浜本 芳彦（全国病児保育協議会 大阪支部（大阪府医師会））
- C-13 全国病児保育協議会調査報告 施設利用状況における室機能
と面積・設備環境に関する研究
岩壁 加津子（東海大学大学院工学部建築学専攻修士2年）

第4会場（5階 第3講習室）

9:45 ～ 11:15

保育園 PT

実践発表Ⅰ 保育園型病児保育室から、子どもの育ちを守る
～利用児のかかりつけ医との連携をもっと密に～

講師：直井 みどり（社会福祉法人カナン福祉センター カナン子育て
プラザ21 病児保育室 看護師（臨床10年、
保育園看護師26年））

実践発表Ⅱ 病後児保育室と地域クリニックの連携
～たんぽぽ探訪通信を通して～

講師：大場 信子（葛飾住吉保育園たんぽぽ病後児保育室 看護師
（臨床39年、保育園看護師3年））

実践発表Ⅲ 横浜市病後児保育4園の会の取り組みを振り返って
神奈川県横浜市病後児保育4園の会

講師：菊地 恵子（きらら保育園 看護師（臨床3年、保育園6年））
河村 聡子（あおぞら第2保育園 看護師（臨床3年、保育園13年））
鈴木 京子（睦町保育園 看護師（臨床12年、保育園13年））
松崎 恵美子（洋光台中央福澤保育センター 看護師（臨床5年、
保育園10年））

11:15 ～ 12:45

院内保育 PT「大学病院における病児保育の現状とこれから」

講師：渡邊 美砂（東邦大学 第一小児科）

12:45 ～ 13:45

資格認定委員会

講師：永野 和子（みるく病児保育室）

第5会場（4階 第1特別講習室）

9:45 ～ 11:15

ワークショップ8

「子どもとお薬」について語ろう」

リーダー：平澤 恵美子（板橋区医師会病院病児保育室）

11:15 ～ 13:15

ワークショップ9

「それぞれの立場でどう考える・・・保育看護ってなあ～に？」

リーダー：梅森 由女子、中村 恵美、倉持 恵里、江頭 則子
（練馬区医師会病児保育センターぱるむ光が丘）

ポスター会場①（5階 第1講習室）

9:15 ～ 14:00

ポスター展示

ポスター会場②（5階 第4講習室）

9:15 ～ 14:00

ポスター展示・ドリンク配布

企業展示・広報の部屋・休憩コーナー（6階 大会議室）

9:15 ～ 15:00

企業展示・広報・休憩コーナー



◆ランチョンセミナー 大会第 1 日目 平成 24 年 7 月 20 日 (日)

第 1 会場 (8 階 大ホール)

13:00 ~ 13:50

ランチョンセミナー 1

「病児保育に携わる方に知って欲しい予防接種の知識」

座長：木野 稔 (中野こども病院 院長)

演者：罔府寺 美 (中野こども病院 副院長)

共催：ジャパンワクチン株式会社／第一三共株式会社

第 2 会場 (1 階 小ホール)

13:00 ~ 13:50

ランチョンセミナー 2

「病児保育における B 型肝炎ワクチンの重要性」

座長：吉岡 淑隆 (新小岩わんぱくクリニック)

演者：黒木 春郎 (医療法人嗣業の会外房こどもクリニック 院長、
千葉大学医学部臨床教授)

共催：MSD 株式会社

大会第 2 日目 平成 24 年 7 月 21 日 (月・祝)

第 1 会場 (8 階 大ホール)

12:30 ~ 13:20

ランチョンセミナー 3

「おねしょ」と違う「夜尿症」を放置できない理由

座長：帆足 英一 (世田谷子どもクリニック)

演者：服部 益治 (兵庫医科大学小児科学 教授)

共催：フェリングファーマ株式会社／協和発酵キリン株式会社

第 2 会場 (1 階 小ホール)

12:30 ~ 13:20

ランチョンセミナー 4

「予防接種が防ぐ病気、救う命」

座長：寺田 喜平 (川崎医科大学小児科学教室 教授)

演者：森内 浩幸 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科小児科学 教授)

共催：ファイザー株式会社